

一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。

(令和6年6月定例会の会議録は準備出来次第となります)



一般質問とは？

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めるため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：10名

※議員名の下の（ ）は、所属する会派または政党を示します。

訂正

5月16日発行「議会のひろばNo.78」の横山陽仁議員の一般質問にて会派名を「みどり21」と記載しましたが、正しくは「至誠の辯」でした。訂正してお詫び申し上げます。

一般

原発災害における避難計画と再稼動判断

横山 隆一（日本共産党）



今年1月に発生した能登半島地震では甚大な被害を出し多くの課題が浮き彫りになった。当市の「菊川市原子力災害広域避難計画」について伺う。

② 当市の「原子力災害広域避難計画」は現状において実効性があると考えているか。

③ 広域避難計画の実効性を求めて不断の見直しを続ける。

① 本年度は避難行動要支援者を対象に個別避難計画モデル地区を選定した計画作成に取り組むとのことだが状況を伺う。

A 本年度は、小笠東地区をモデル地区と定め個別避難計画の作成を行う。

④ 当市におけるペット同伴避難についての考え方を伺う。

A 防災指導員研修会において講座を行い各地域に啓発をお願いしている。

⑤ 内企業における避難計画策定の支援とあるが策定状況は。

A 病院・社会福祉施設は未策定だが説明会を開催した。小中学校は学校地震マニュアルを作成してある。市内企業にあっては把握していない。



⑥ UPIZ圏内や周辺4市の意見が重要である。再稼動の同意の範囲は国がルール化すべきと考えている。

A 再稼動の判断を「4市対協」で提案すべきである。